



●大桑橋・新庁舎建設事業…2～4ページ

広報  
あおくわ  
ookuwa

2  
2020  
No.544

# 大桑橋・新庁舎建設事業



大桑橋と新庁舎の建設事業を進めています。大桑橋は令和2年度に完成予定で、その後県代行で両岸の橋取り付け道路を整備し建設事業を進めます。また、新庁舎は令和3年度末の完成で、令和4年度の開庁予定です。今回はこれら2つの建設事業の進捗状況をお伝えします。

## 大桑橋建設事業

村は平成23年に橋梁点検を行い、建設から57年が経過していた大桑橋は床版（橋の床部分）が抜け落ちる危険性があることが判明しました。村は緊急措置として2tの重量制限を行い、県と協議を行いました。

協議の中で、県からは右岸道路から取り付け道路の整備と橋の架け替えを行う案が示されました。協議の結果、一刻も早く安全な生活道路を確保するため、村は橋の架け替えを行い、県が代行事業として木曾川右岸道路から国道までのアクセス道路を整備することになりました。

平成26、27年度に設計、地質調査が行われました。河川の幅や現地の状況等から2径間（橋脚が1本）または3径間（橋脚が2本）の構造形式が示され、その中から経済性、施工性、環境への適応性などを考慮し、「鋼3径間非合成連続箱げた橋」が採用されました。この鋼箱げたは、コンクリート橋などと比較すると軽量であり、橋脚や基礎部分への負荷を抑えることができます。また、阿寺橋と同様に耐候性鋼材を使うことで、

経年により発生する細かいさびが表面をコーティングし、腐食しづらくなります。これにより塗装も必要なくなり、維持管理費を抑えることができます。

平成28年度に右岸側の橋脚、橋台の工事が完了しました。平成29年度には仮栈橋、平成30年度には左岸側の橋脚、橋台の工事が完了。現在は橋げたの架設を行っています。この橋げたは県内で製作したもので、この広報が発行されるころは、橋の全体像が見られるようになります。



▲箱げた

## 令和2年度の事業

令和2年度は、橋げたの上に、実際に人や自動車を通る床版を施

工し、舗装を行います。床版設置後に仮栈橋を撤去し、併せて右岸側の護岸工事を行います。

## 大桑橋見学会を開催

1月18日、大桑橋の見学会が開催され、51人が参加しました。はじめに村と施工業者から工事の概要について説明がありました。施工業者はドローンを使い、空撮映像を映しながら行いました。

現場では、箱げたと200tクレーンを間近で見学。その後離れた場所から実際に架設の様子を見ました。参加者からは、大きな橋が架けられていく工程を間近で見ることができ、貴重な経験になったとの声が聞かれました。



▲橋げた架設を見学

## 新庁舎建設事業

現庁舎は、昭和35年（1960年）に建設され、令和2年度で60年が経過します。経年による老朽化や社会情勢の変化による様々な機能の不備、防災の拠点施設であるべき庁舎の構造が現行の耐震基準を満たしていないなどから、平成22年から庁舎建設基金を設置して準備を進め、平成26年度には庁舎建設検討委員会が発足。分散している保健センターや教育委員会などの行政機能を集約し、文化、健康、防災などの拠点となる新庁舎建設の基本構想を策定しました。

平成27年度から30年度までの間には基本計画の策定や基本設計などを進めてきました。

平成27年度に基本計画案を公表し、パブリックコメントを経て計画を策定。平成28年度は計画の中で定められた設計条件を基に設計会社から技術提案書が示されました。これを役場や各地区館等に掲示したり、中学校や各団体の社会教育の場で提示するなどして広く意見を集め、基本設計が完成しました。

今年度は実施設計や地中熱利用

の調査、旧大桑小学校の解体、村有林の伐採、搬出、製材が行われています。

### 地中熱の利用に向けた調査

10月上旬には、地中熱を利用した冷暖房設備の導入に向け、調査を開始しました。地中熱は、地表から地下200mまでにある熱で、特に地下10mより深い地中温度は季節に関わらず安定しており、夏は外気温より冷たく、冬は外気温より暖かい特性を持っています。この特性を生かし、埋設した管に不凍液等を循環させ、熱エネルギーを取り出し、冷暖房設備に活用します。

### 旧大桑小学校解体

旧大桑小学校の解体工事が11月に着工しました。2月1日時点で建物の解体は完了し、更地となっています。解体前には一時校舎が解放されました。

### 村有林の伐採、搬出、製材

中尾沢村有林で伐採したスギやヒノキ材を搬出し、村内で製材しています。来年度も引き続き伐採、搬出、製材を行います。



▲旧大桑小学校の解体前（右）と解体後（左）の比較写真

## アクセス道路の改良工事

新庁舎完成後は、周辺地区の交通量の増加が見込まれることから、アクセス道路の改良を進めています。

国道19号の伊奈川橋交差点から、県道須原大桑停車場線へつながる村道大島線の改良工事は、平成29年に着工し、令和元年9月に完成しました。4mの道路幅員は6mに拡幅され、車両のすれ違いが容易になりました。

令和元年度には大島中央線の改良工事に着手しました。現在も工事が進められており、令和2年度完了予定です。

## 令和2年度の事業

令和2年度からは庁舎建設工事に着手します。令和2年度中に地盤改良、庁舎の基礎部分の建築、外構部分の土地造成を行う予定です。

### ▼問い合わせ先

- 大桑橋、新庁舎アクセス道路について
- 建設水道課建設住宅係
- 新庁舎について
- 庁舎建設室

（番号共通）TEL\*55-3080

## 小正月の行事 まゆ玉づくり

1月15日は小正月です。保育園ではまゆ玉づくりが行われました。



▲まゆ玉を作る園児たち

園児たちは米粉をこねて小さくちぎり、中心がくびれたまゆ玉を作りました。そのまゆ玉を蒸し、キンカンと共にピンカの木に飾り付けました。

飾り付けが完成すると、まゆ玉に込められた願いを教わり無病息災や豊作を祈願しました。

## 立志式

1月25日、中学校で立志式が行われました。立志式はかつての「元服」の年齢にあたる中学2年生が、自分が今後こうありたいと目指す姿を明確に示し、決意表明をする行事です。

生徒は、ひとりずつ前に進み出て、保護者や後輩の前で堂々と決意表明をしました。

森畑莉梨さん（下在4）は、「挑戦」という言葉を選び、「すぐに諦めてしまう自分に打ち勝ち、何事にも挑戦し成長したい」と想いを語りました。



▲立志の言葉を堂々と発表

## 資源回収団体を募集します

日常生活から出るごみを処理するために多くの費用がかかっています。ごみはきちんと分別すれば資源になり、削減につながります。

村では、資源物（新聞紙、ダンボール、布、アルミ缶等）の回収率を上げるため、地域で資源回収を行う団体を募集しています。資源回収事業実施団体に登録した非営利団体が実施する資源回収には、村から奨励金を交付します。現在、PTAをはじめ分館や地域団体など6団体が登録し、奨励金は各団体の活動資金として活用されています。

高齢化が進み、資源物をリサイクルステーションまで運ぶのが困難な世帯も多くなっています。地域の皆さんのご協力をお願いします。

### 資源回収奨励金事業申請方法

- ① 資源回収事業実施団体登録届の提出
- ② ㈱イーシーサービスと資源回収の日程を調整
- ③ 資源回収実施
- ④ 資源回収事業奨励金交付申請兼

実績報告書と請求書の提出

▼問い合わせ先

住民課防災環境係

TEL \* 55 - 3080



▲須原地区で活動する「本若（ほんわか）会」



# 申告相談のお知らせ

## ◎申告が必要な人

### ★給与所得がある場合…次のいずれかに該当する人

- ①給与所得以外に所得がある人
- ②2か所以上から給与を受けている人  
※全ての給与を合算して年末調整を受けた人を除く
- ③年末調整をしていない人または年末調整に誤りのある人
- ④所得控除を追加する人  
(医療費・寄付金・1年目の住宅借入金特別控除など)

2月17日(月)から、令和元年分の所得税と令和2年度分の住民税の申告相談が始まります。

日程や会場は広報1月号でお知らせしています。不明な点は問い合わせてください。

▼問い合わせ先  
住民課税務係Tel \*\* 55-3080

## ★公的年金所得がある場合

国民年金や厚生年金など公的年金の収入金額が400万円以下で、公的年金以外の所得金額が20万円以下の場合は、確定申告は必要ありません。

ただし、所得税の申告の必要がない場合であっても、還付を受けるためには確定申告が必要です。

## ★給与・年金以外の所得がある場合

農業、営業、不動産、個人年金、譲渡、一時所得、売電などの所得がある人

※事前に農業所得を収支計算で報告した人は申告が必要です。

## ◎医療費控除



### ★対象になる医療費の要件

平成31年1月1日から令和元年12月31日までに、自身が支払ったまたは生計を一緒にしている配偶者や親族のために支払った医療費です。

※控除を受ける人の所得により控除額が変わります。

※インフルエンザなどの予防接種は「治療」でないため対象になりません。

### ★準備するもの

領収書を受診した人別、医療機関別、薬局別、日付順に整理して、それぞれの合計金額を出してください。

生命保険会社などから医療費を補てんする保険金などを受け取った場合は、受け取った金額のわかるものを持参してください。

## ◎申告に持参するもの

- ①役場・税務署からの通知はがき
- ②給与、公的年金などの源泉徴収票
- ③印鑑 ※口座振替で納税する場合は金融機関の登録印
- ④金融機関の口座番号(申請者名義のもの)
- ⑤給与や公的年金以外の所得がある場合  
支払調書など収入の分かるもの
- ⑥営業・農業・不動産所得がある場合  
作成した収支内訳書や領収書など  
※農業所得の収支計算書などは事前に提出してください  
※不動産所得のある人は当該土地建物の地番などが分かるもの
- ⑦所得控除を受ける場合  
控除に必要な証明書や領収書  
(国民年金保険料、生命保険料、寄附金など)
- ⑧医療費控除を受ける場合  
医療機関等の領収書と保険金などの補てん額が分かる書類
- ⑨障害者控除を受ける場合  
障害者手帳や障害者控除対象者認定書
- ⑩マイナンバーカード  
※マイナンバーカードがない人は  
「番号通知カード」と「本人確認書類」が必要です。



## 希望の旅参加者募集

大桑村社会福祉協議会は、赤い羽根共同募金の配分金を活用して、障がい者の外出と社会参加を支援する希望の旅実行委員会を立ち上げました。

対象条件に該当する人で、参加を希望する人は大桑村社会福祉協議会へ申し込んでください。

大桑村に在住または就労しており、次のいずれかの条件に該当する人が対象となります。

- ① 身体障害者手帳を所持している人
- ② 療育手帳を所持している人
- ③ 精神保健福祉手帳を所持している人
- ④ その他社会福祉協議会長が認める人

★開催日

3月15日(日)

★開催内容

安曇野ちひろ美術館、ガラス工房などを見学します。

★参加費

3000円

※申し込みをした人には詳しい行程表を送ります。

## 検診を受けましょう

各地区の保健補導員が、令和2年度の各種検診等の申込書を配付・回収しています。

基本健診・特定健診、各種がん検診、レントゲン検診、65歳以上のインフルエンザ予防接種の申し込みができますので、封筒内の文書をよく読んで記入してください。

また、同封の検診一覧表は年間予定となっておりますので、大切に保管してください。

▼問い合わせ先

福祉健康課保健係  
TEL 55・4003



## 野生鳥獣被害調査

村では、イノシシ、サル、シカなどの野生鳥獣による農林水産物への被害調査を行っています。調査結果は今後の鳥獣被害対策施策に活用されます。農作物や樹木に野生鳥獣の被害を受けた人は調査にご協力をお願いします。

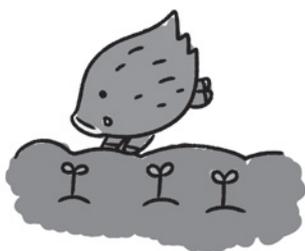
★回答方法

○役場、野尻地区館、村民体育館に設置されている農林水産物被害報告書を作成し、いずれかの窓口へ提出

○電話で農林係担当者へ報告(担当者聞き取り調査をします)

▼問い合わせ先

産業振興課農林係  
TEL 55・3080



## 自動車の名義 変更等を忘れずに

自動車税、軽自動車税は、4月1日現在の所有者または使用者に課税されます。

売却や譲渡などにより車が手元にならない場合でも、3月31日までに名義変更手続きが完了していない場合は、令和2年度も引き続き課税されます。忘れずに手続きをしましょう。

### ▼問い合わせ先

#### ○自動車の場合

長野県総務部税務課自動車税係  
Tel 026・235・7051

#### ○軽自動車の場合

軽自動車検査協会長野事務所松本支所  
Tel 050・3816・1855

#### ○大桑ナンバーの車両

住民課税務係  
Tel \* \* 55・3080



## 百歳祝賀

原ひさ江さん（須原本町）が100歳の誕生日を迎えられました。1月24日、貴舟村長が原さんを訪問し、お祝い状と長寿祝金を手渡しました。

原さんは、「小さいころから体を動かすのが好きで丈夫で健康な体になった」と長寿の秘訣を話されました。



## おでかけまつぶん広場 in 大桑村 トロンボーンコンサート開催

キッセイ文化ホール主催のトロンボーンコンサートを開催します。

日本を代表するトロンボーン奏者、藤原功次郎さんの演奏を是非ご観覧ください。

### ★出演

#### 藤原功次郎（トロンボーン）

東京芸術大学音楽学部首席卒業。日本フィルハーモニー交響楽団首席トロンボーン奏者を経て、東京・ニューヨークを拠点に、世界各国で活動。洗足学園音楽大学非常勤講師。

#### 原田恭子（ピアノ）

東京芸術大学器楽科ピアノ専攻卒業。2001年、同大学大学院修士課程器楽科室内楽専攻修了。主に室内楽ピアニストとして国内外で活動を行う。

### ★プログラム

プッチーニ…歌劇「トゥーラン  
ドット」より「誰も寝てはならぬ」

モノ…「愛の讃歌」  
菅野祐悟…「軍師官兵衛メインテーマ」

### ★日時

令和2年3月8日（日）

開演午後2時（開場午後1時30分）

### ★場所 野尻地区館

### ★入場無料

★申込み、送迎バスの希望は3月4日（水）までにご連絡ください。

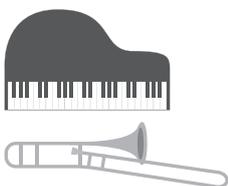
### ▼問い合わせ先

○参加申込・送迎バスについて  
大桑村教育委員会

Tel \* \* 55・1020

### ○公演内容について

キッセイ文化ホール  
Tel 0263・34・7100



# 令和2年度長野県シニア大学 木曾学部生募集

長野県シニア大学はシニア世代の多様な生き方、価値観、地域性を大切にしながら、自ら地域の課題に気づき、学習を通して社会参加活動のきっかけをつかみ、卒業後地域社会の一員としての自覚をもって地域と関わる人材を育てることを目指します。

★募集期限

3月16日(月)

★対象者

概ね50歳以上の人

※シニア大学卒業生の再入学可能

★講座日数

年間19日間

★講座内容

教養講座

一般教養、移動講座

社会活動講座

社会参加活動実践講座

実技講座

書道、短歌、俳句、陶芸、

デジタルカメラなど

★授業料

1万2千円

★会場

木曾合同庁舎

★講義時間

午前 9時30分～11時30分

午後 0時30分～2時30分

★募集案内

募集案内および入学願書は福祉健康課福祉係、教育委員会、野尻地区館にあります。  
▼問い合わせ先  
木曾保健福祉事務所

TEL 25・2218



▲昨年度講義の様子

## 農事懇談会開催

村では、農事懇談会を開催します。内容は、稲作・水田転作の補助金についての情報提供、JA、農業改良普及センターからのお知らせ、農業委員会との意見交換会等です。

日程は次のとおりです。なお、対象地区に参加できない場合は、都合の良い会場にお集まりください。

日 時		会 場	対象地区
3月 10日(火)	午前10:00～	西分館	長野西
	午後1:30～	中分館	長野中
	午後3:30～	東分館	東
	午前10:00～	下在郷分館	下在
	午後1:30～	野尻向分館	川向、阿寺
	午後3:30～	上在郷集会所	上在郷
3月 11日(水)	午前10:00～	殿分館	下落、殿中、殿下
	午後1:30～	小川集会所	小川
	午後3:30～	野尻地区館	野尻、村内全域
	午前10:00～	和村分館	上郷、和村、須原
	午後1:30～	中央公民館	弓矢、村内全域
	午後3:30～	伊奈川分館	伊奈川、越坂
	午後7:00～	中央公民館	村内全域



## 令和元年 集団健康診断の結果

昨年8月に集団健康診断を実施し、全体で354人が受診しました。健診は受けるだけでなく、結果を見て昨年と比較し、生活を振り返り、生活習慣を改善することが大切です。

今回は年代別に8月の集団健康診断の結果についてお伝えします。

### 健診結果と年代ごとの傾向

#### 基本健診

20～39歳の住民であれば誰もが受けられる健診で、31人が受診しました。健診の結果、基準値より値が高く保健指導が必要であると判定された人の割合は表1の通りでした。

(表1)基本健診で基準値以上である人の割合

検査項目	割合
ヘモグロビンA1c	19.3%
血圧	29.0%
LDLコレステロール	6.4%

40代未満であると、生活リズムの乱れや食べ過ぎ、飲み過ぎ、運動不足等の生活習慣の乱れが続いても、まだ身体の無理がきく年齢です。血管は加齢に伴い内側の壁が厚くなったり、血管自体が硬くなったりしますが、生活習慣の乱れが続くと、血管の変化はさらに加速します。健診結果で基準値越えの数値があった人も、そうでない人も、まだまだ大丈夫と思うのではなく、生活習慣を振り返り、バランスの良い食事、適度な運動を心がけましょう。

#### 国民健康保険特定健診

40～74歳の特定健診は、国民健康保険に加入している192人が受診しました。特定健診は、内臓肥満から起こる生活習慣病を防ぐことを目的にしています。健診の結果、メタボリックシンドロームの該当者は12%、予備軍は8.9%

でした。

検査項目が基準値以上である人の年代別割合は表2の通りです。ヘモグロビンA1cは40代から50代にかけて大幅に増加し、血圧は60代から増加しています。LDLコレステロールについては、40代から70代までの全年代で50%以上となりました。

(表2)特定健診で基準値以上である人の割合

	40代	50代	60代
ヘモグロビンA1c	11.1%	66.7%	71.6%
血圧	11.1%	5.6%	29.3%
LDLコレステロール	66.7%	61.1%	57.3%

40歳を過ぎると、今までの生活習慣による血液や血管の壁の変化が、健診結果にも表れてきます。数値が基準を大きく超えていなくても、基準値以上の項目が2つ3つと重なることで脳血管疾患や心疾患などの重い病気につながる恐れがあります。毎年健診を受け、検査結果の数値の変化を確認しましょう。数値が悪化している項目があれば、それに合わせて生活習慣を改善し、その結果を翌年の健診で確認しましょう。

#### 後期高齢者健診

75歳以上で要介護3未満の人が受診できる健診で、131人が受診しました。受診者のうち、70%の人が高血圧、脂質異常症、糖尿病等の生活習慣病です。定期的に受診中の人でした。

後期高齢者は、治療中の病気があれば定期受診でコントロールし、脳血管疾患や心疾患などの重い病気を予防することが大切です。この視点で健診結果を見ると、受診していても検査値が基準以上で、病気の重症化が心配される人の割合は、血圧で14.5%、ヘモグロビンA1cで10.7%、LDLコレステロールで6%、eGFR（慢性腎臓病の指標）で6.9%いました。受診や服薬しているからと安心するのではなく、病気をコントロールするため生活習慣の見直しも必要です。

要介護と認定されている人の約4割が脳血管疾患、心疾患、腎不全を持ち合わせているというデータもあります。介護予防のためにも年に一度は健診を受け、身体の状態を把握し、生活習慣を改善しましょう。

### 切符の購入は 村内3駅で

問 住民課住民係

TEL\*55・3080

野尻、大桑、須原の3駅では、村が雇用了した窓口職員が切符の販売を行っています。

各駅の窓口で購入した切符販売額の一部は、販売手数料として村の収入になります。

列車を利用する時は、できるだけ村内3駅窓口で往復切符を購入するよう協力をお願いします。

★窓口業務時間  
午前6時30分～  
午後0時30分

### 農地の売買・ 転用等手続き

問 大桑村農業委員会事務局

(産業振興課農林係内)

TEL\*55・3080

農地を売買したり、耕作以外の目的で使用する場合は手続きが必要です。次に

該当する場合は事前に農業委員会事務局または地域の農業委員に相談してください。

★手続きが必要な行為

- 農地を売買、譲渡、相続等して名義が変わる
- 農地を賃借する
- 農地に住宅や倉庫等を建築する
- 農地を駐車場や資材置き場等として使用する
- 農地に農業用施設(ビニールハウス、農業用倉庫、畜舎等)を建築する

※その他農地に関する相談も受け付けています。

### 自衛官募集

問 自衛隊長野地方協力

本部松本地域事務所

TEL0263・36・2787

★受付期間

○幹部候補生(一般)

3月1日(日)～5月1日(金)

○一般曹候補生

・第1回

3月1日(日)～5月1日(金)

・第2回  
7月1日(水)～9月10日(木)

○自衛官候補生  
年間を通じて受付

○予備自衛官補

・第1回

募集中～4月10日(金)

・第2回

7月1日(水)～9月11日(金)

★採用時期

○幹部候補生(一般)

○一般曹候補生

○自衛官候補生

令和3年3月下旬～

4月上旬

○予備自衛官補

令和2年7月以降

※詳しくは問い合わせてください。

### 不動産鑑定士 無料相談会

問 長野県不動産鑑定士協会

TEL026・2225・5228

不動産鑑定評価制度に対する理解を深めるため、無料相談会を開催します。

★日時・場所

4月3日(金)  
午前10時から午後4時  
正午から午後1時までを  
除く

○松本市役所本庁舎4階  
第2応接室

○伊那市役所3階  
303会議室

★相談内容

売買、交換、相続、担保

などに関する不動産評価

※県内7会場で開催します。他会場の情報については問い合わせてください。

4月3日(金)  
午前10時から午後4時  
正午から午後1時までを  
除く

### 技能祭

問 長野県人材育成課

TEL026・235・7199

上松技術専門学校では、学校の様子や訓練の成果を紹介するため、「技能祭」を開催します。訓練生が制作した木工作品の展示、販売や木工体験が行われます。ぜひご参加ください。

★開催日時

3月7日(土)

午前8時30分から

### 健康と食と 農の集い

問 木曾保健福祉事務所

TEL25・2232

県では、食と農の結びつきを深めながら、心身の健康の増進と豊かな人間性を育む食育を推進しています。木曾地域の食の安全・安心、地産地消、健康と食と農の結びつきの推進を図るため、「健康と食と農の集い」を開催します。

★開催日時  
2月21日(金) 正午～

★開催内容  
・上松中学校3年生と王滝村地域おこし協力隊の事例発表

・松本大学大学院健康科学研究科廣田直子教授による講演会「食を通して子どもたちに伝えたいこと」

・関係団体による試食、販売、展示

※参加費は無料で、事前の申し込みも不要です。

# 3月の行事予定

1日
2月
3火 健康教室 10:00～(野尻地区館)
4水
5木 胃・大腸がん検診 7:00～(保健センター) らくらく筋トレ教室 10:00～(野尻地区館)
6金 胃・大腸がん検診 7:00～(保健センター)
7土 なんでも体験わくわく隊(須原地区館)
8日 おでかけまつぶん広場in大桑村 トロンボーン コンサート 14:00～(野尻地区館)
9月
10火 健康教室 10:00～(野尻地区館)
11水
12木 胃・大腸がん検診 7:00～(野尻地区館) らくらく筋トレ教室 10:00～(野尻地区館)
13金 胃・大腸がん検診 7:00～(野尻地区館)
14土 講演会「木曾という独自の文化圏」 12:30～(野尻地区館)
15日
16月
17火 小学校卒業式 健康教室 10:00～(野尻地区館)
18水 中学校卒業式
19木 保育園卒園式 らくらく筋トレ教室 10:00～(野尻地区館)
20金
21土
22日
23月
24火 健康教室 10:00～(野尻地区館)
25水
26木 らくらく筋トレ教室 10:00～(野尻地区館)
27金
28土
29日 消防団退団任命式 14:00～(大桑村スポーツ公園)
30月 いきいきサロン全体会(野尻地区館)
31火 健康教室 10:00～(野尻地区館)

マスコット：マナビデザイン：石ノ森章太郎

**3月まなびましょう** 

生涯学習に関する問い合わせ 大桑村公民館 TEL \*\* 55-1020

教室	会場	時間	開催日
英 会 話	①	14:00	4、11、18
英 会 話	②	19:30	4、11、18
手 話	①	19:00	5
日 本 語	⑩	10:00	休み
押 し 花	②	10:00	18
パ ッ チ ワ ーク	①	9:30	11、25
レ ー ー ク ラ フ ト	①	9:30	3、17 ※時間が変更になりました
陶 芸	④	10:00	27、28
Wakuラク♪手作り倶楽部	②	10:30	18
コール・マルベリー	②	19:30	5、12、19、26
ヒノキ三味線	①	19:00	3、17、31
詩吟大桑	⑨	13:00	3、10、17、24、31
大正琴糸瀬会	③	13:00	10、24
リフレッシュヨーガ	①	19:00	4、11、18、25
ヨ ガ	②	14:00	14、28
あゆみ整体	①	19:00	休み
フラダンス<昼>	②	13:30	2、9、16
フラダンス<夜>	③	19:30	10、17、24
大桑ダンシングフレンズ	⑧	14:00	7、21
日本舞踊はなやぎ会	⑧	14:00	14、28
池坊仙堂会	③	13:00	10、24
笑 い ヨ ガ	②	13:30	26

会場 ①中央公民館、②野尻地区館、③須原地区館、④殿分館、⑤下在郷分館、  
⑥東分館、⑦野尻向分館、⑧村民体育館、⑨橋場分館、⑩その他  
※各教室とも随時参加者を募集しています。



1月4日 新春一斉狼煙あげ



三矢地区



殿地区



和村地区

1月のできごと



1月17日 岩出観音 初観音縁日



1月25日 氷雪の灯祭り

村の人口【1月】 (1月1日現在・住民基本台帳登録人数)

1,557世帯 (前月比 -4世帯)		男 (人)	女 (人)	計 (人)
出生	0	2	2	
死亡	7	2	9	
転入	1	1	2	
転出	4	8	12	
総人口 (前月比)	1,763 (-10)	1,871 (-7)	3,634 (-17)	

村の人口【2月】 (2月1日現在・住民基本台帳登録人数)

1,554世帯 (前月比 -3世帯)		男 (人)	女 (人)	計 (人)
出生	0	2	0	
死亡	3	5	8	
転入	2	1	3	
転出	1	7	8	
総人口 (前月比)	1,761 (-2)	1,860 (-11)	3,621 (-13)	

3月の緊急当番医

日	緊急医名	電話番号
1日(日)	芦沢医院 (上松町)	52-2018
8日(日)	古根医院 (大桑村)	55-1188
15日(日)	田沢医院 (木曾町開田)	44-2008
20日(祝)	原内科医院 (木曾町)	22-2678
22日(日)	大脇医院 (上松町)	52-2023
29日(日)	木曾ひよし診療所 (木曾町)	26-2001

木曾病院 (木曾町福島)	TEL0264-22-2703
坂下診療所 (中津川市坂下)	TEL0573-75-3118
中津川市民病院 (中津川市)	TEL0573-66-1251

表紙によせて

1月12日、村民体育館で令和2年大桑村消防団出初式が行われました。  
 式典では、寺嶋団長が防火、防災の誓いと全団員が地域防災の要としてあり続ける決意を新たにしました。  
 式典後は須原駅から地区館まで分列行進を行いました。冬の澄んだ空気の中、団長を先頭に、まっすぐ前を見据えた一団が息の合った行進をしました。沿道には消防団の勇姿を見ようと多くの住民が並び、堂々たる行進に声援を送っていました。